

向きは90°おきに任意に変えることができます。

ケーブル取出口  
ケーブル外径φ8～φ10

圧力ポート "P"  
JIS B2401-1B-P32

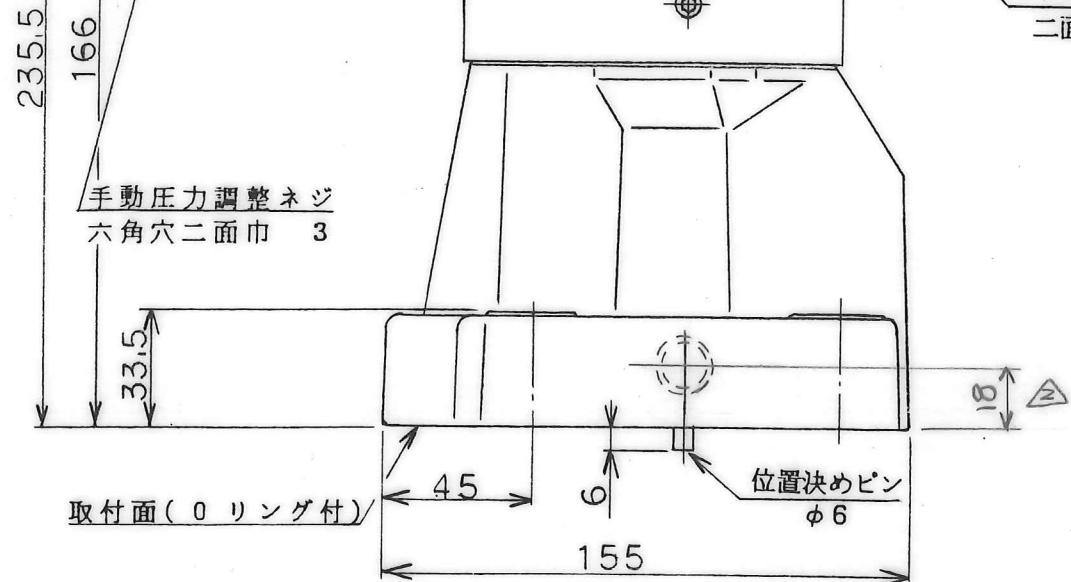
ベントポート "V"  
JIS B2401-1B-P9

エアーベント  
六角穴二面巾 3  
△締付トルク: 1.23~1.51 N·m

安全弁圧力調整ネジ  
六角穴二面巾 3

ロックナット  
二面巾 10

手動圧力調整ネジ  
六角穴二面巾 3

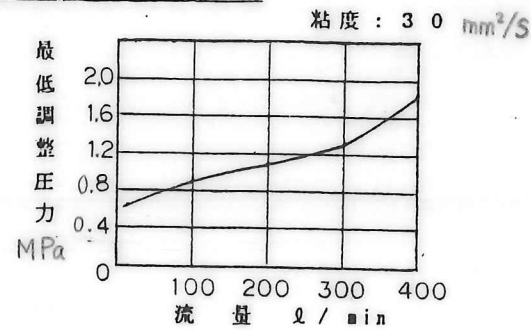


■仕様

最高使用圧力	24.5 MPa	
定格流量	400 l/min	
最小制御流量	3 l/min	
圧力調整範囲	注)   定格電流	
EBG-10-C-※	※ ~ 15.7 MPa	730 mA
EBG-10-H-※	※ ~ 24.5 MPa	780 mA
線返し性 (専用アンプ使用時)	1%以下	
ヒステリシス (専用アンプ使用時)	3%以下	
コイル抵抗	10 Ω	
質量	約10 Kg	

注) | 最低調整圧力特性をご参照ください。

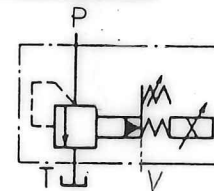
■最低調整圧力特性



■モデル番号の構成

EBG-10-C-T-51  
 デザイン番号  
 安全弁の有無  
 T: 安全弁なし  
 無: " 付  
 圧力調整範囲  
 C: ※ ~ 15.7 MPa  
 H: ※ ~ 24.5 MPa  
 大きさの呼び

■油圧図記号



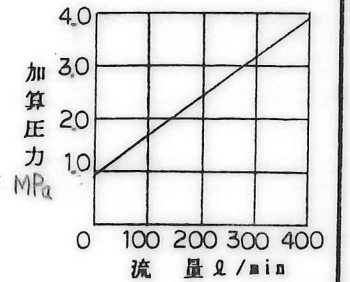
比例電磁式リリーフ弁  
(サブプレート取付形)

■付属品

取付ボルト (六角穴付ボルト)  
M20 X 60 L --- 4 個

■使用上の注意

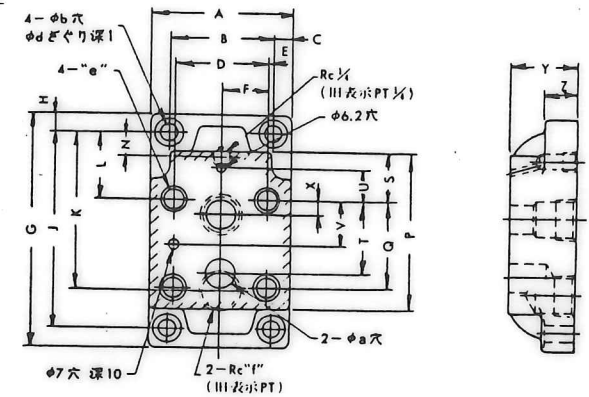
1. 空気抜き  
安定した圧力制御を行うために、エアーベントを緩めて空気抜きを行い、ソレノイドケース内に油を充填させて下さい。  
なお、エアーベントは、3カ所ありますので、最も空気が抜ける位置から操作してください。
2. 手動調整ねじ  
初期調整または電気的な故障などで、ソレノイドに入力電流がない場合に、手動調整ねじを回すことにより弁の圧力を設定することができます。  
通常の場合は、必ず手動調整ねじを完全に戻しておいてください。
3. タンク配管  
直接油タンクに接続してください。その際、管の末端は必ず油中に入れてください。
4. 安全弁  
安全弁は200 l/minにて圧力調整範囲の上限に2.5 MPaを加算した圧力に設定してあります。  
使用圧力の上限が低い場合、または使用流量の上限が異なる場合には、右表により適宜安全弁の設定圧を変更してご使用ください。  
設定圧力 = 使用圧力の上限 + 加算圧力



■使用油

石油系作動油 (JIS K2213 の 2種: 添加タービン油の ISO VG32 ~ 56相当油) を油温 -15 ~ +70℃、粘度 15 ~ 400 mm²/s の両条件を満足する範囲で、ご使用下さい。  
なお、使用油は常に汚染度 NAS11級より清浄な状態を保つと共に、弁入口には 20 μ以下の管路用フィルターを設けてご使用下さい。

■サブプレート



モデル番号	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	N	P	Q
BGM-10-20	126	94	16	82.6	5.7	41.3	227	16	195	138.2	62	30.2	154	88.9
BGM-10X-20										158		17		

モデル番号	S	T	U	V	X	Y	Z	a	b	d	e	f
BGM-10-20	42	76.2	31.8	44.5	12.7	50	32	28	17.5	26	M20ねじ深さ28	1 1/4
BGM-10X-20						63						1 1/2

●サブプレートをご使用の場合は、上記モデル番号にてご注文ください。なお、サブプレートをご使用にならない場合は弁取付面を6-S程度に仕上げてください。

日付 DATE 97-6-25 承認 APPROVED 野瀬 製図 DRAWN 矢島 検図 CHECKD M.N.	<b>YUKEN KOGYO CO., LTD.</b>	
	形式 MODEL NO. EBG-10-C-H-※-51	
名称 NAME 1 1/4 比例電磁式リリーフ弁		図番 DWG NO. VA317565-0-2
三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		
FILE NO. 599		